



まちづくり通信



今回のテーマ:ごみの分別と減量化

問合せ 防災環境課
☎0495-77-2124
FAX0495-77-3915

神川町のごみ排出の現状

下のグラフを見ると、神川町のごみの排出量は埼玉県平均を大きく上回っています。これは、町の資源ごみ排出量が、県平均に比べ非常に少なく、資源として活用できるものをごみとして捨ててしまっているからと考えられます。

ペットボトルやダンボールを可燃ごみに、空き缶・空き瓶を不燃ごみに出していないですか？また、ダンボールや新聞紙などは地域のリサイクル団体が行う集団資源回収に出すことができます。

『混ぜればごみ・分ければ資源』になりますので、更なる分別とごみの減量化にご協力をお願いいたします。

●1人1日当たりの排出量実績の比較(令和2年度)

参考資料:一般廃棄物処理事業の概況(埼玉県)

【1人1日当たりのごみ総排出量】



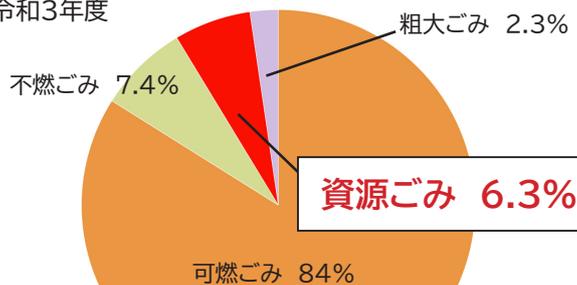
【1人1日当たりの資源ごみ排出量】



総排出量は多いが、資源ごみ排出量は少ない。

●神川町の家庭から出るごみの種類別排出割合

※令和3年度



※「有害ごみ」は、全体に占める割合が極めて小さい(0.08%)ため、グラフからは除いています。

資源ごみの回収について

●回収日

【丹荘・青柳・渡瀬地区】 毎月第1・3水曜日

【神泉地区】 毎月第4火曜日

●出せるもの(詳細は町ホームページをご覧ください。)

ペットボトル、缶(飲料用)、びん類およびスプレー缶

※各大字の資源ごみ収集所に設置されている回収容器に分別して入れてください。



「4R」で、ごみの減量化を目指しましょう

4Rとは、従来より提唱されてきた3R(リデュース、リユース、リサイクル)に「断る」を意味する「リフューズ」を加えたものです。4Rを推進し、ごみの減量化にご協力をお願いします。

「4R」の実践(具体例)

- ・計画的に食品を購入し、食べ残し・使い残しをなくす。(リデュース)
- ・壊れたら修理して使う、中古品を活用するなど、ものを長く大切に使う。(リユース)
- ・古紙、古布類等については、集団資源回収や店舗の店頭回収などを利用する。(リサイクル)
- ・買い物ではマイバッグを使い、使い捨ての食器(割り箸、スプーン、フォーク等)などもできるだけ断る。(リフューズ)



その他の町の取り組み

●補助制度

リサイクル活動推進奨励補助金…リサイクル団体に、実績に応じた補助金を交付しています。
生ごみ処理機購入費補助金…家庭用生ごみ処理機を購入された方に補助金を交付しています。



●児玉郡市ごみ分別アプリ

ごみの分別やごみに関する情報、収集日についてお知らせしています。
お手持ちのスマートフォンやタブレットから、無料でダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



●使用済み小型家電のリサイクル

年に2回のイベント回収や、常設の小型家電の回収ボックスを設置しています。
また、小型家電回収の認定業者であるリネットジャパンリサイクルと協定を締結しています。インターネットまたはFAXでお申しいただくと、宅配便業者がご自宅へ回収に伺います。



今回のテーマに関するご意見をお寄せください

「まちづくり通信」をお読みいただきありがとうございます。今回取り上げた「ごみ・環境」について、皆様からのご意見を募集します。下記のテーマを参考に、町民の皆さまの率直なご意見をお寄せいただきますよう、お願いいたします。意見の送付方法は下記の通りです。

【締切】

3/15(水)

①「まちづくり提案箱」に投函

【設置場所】

役場(本庁舎1階)/神泉総合支所/中央公民館/保健センター/ふれあいセンター



②「電子申請」を利用して投稿

2次元バーコードを読み取り、「神川町電子申請・届出サービス」へアクセスしてください。



✂ 切り取り線 ✂

<ごみ・環境に関するご意見>

※お名前、年齢、性別についての記入は任意です。

「かみかわまちづくり通信」

令和5年2月15日号

お名前

年齢

性別

男・女

【テーマの一例】

- ごみの分別・回収について
- 資源の活用について
- その他神川町の環境問題全般について など

テーマ